

# 【LINE NEWS】前澤友作さん、齋藤飛鳥さん、浜辺美波さんなど7名を表彰 LINE NEWSが選ぶ、2018年を彩る“話題の人”を発表！ ニュースの祭典「NEWS AWARDS 2018」を開催

2018.12.10 メディア関連サービス

芸能・文化・スポーツ・アーティストなど、7部門35名のノミネート者から、LINE NEWSが独自の基準で受賞者を選出

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、芸能・文化・スポーツ・アーティストなど、各分野でNEWSになった2018年を彩る“話題の人”やLINEユーザーに支持された“メディア”を、当社が運営するスマートフォンニュースサービス「LINE NEWS」が独自の基準で選出・表彰する、NEWSの祭典「NEWS AWARDS 2018」を開催、同アワードにおける“話題の人”7名と、“LINEユーザーに支持されたメディア”13媒体を発表、表彰いたしましたので、お知らせいたします。

※「NEWS AWARDS 2018」特設ページ：<http://lin.ee/4X828M4/lnnw>

## NEWS AWARDS 2018 受賞者

「NEWS AWARDS 2018」各部門の受賞者を発表します。ノミネート者のなかから、LINE NEWSが厳正なる審査の結果、受賞者を選出しました。



■2018年を彩る“話題の人”は前澤友作さん、齋藤飛鳥さん、浜辺美波さんなど7名が受賞

本日、LINE NEWSでは、芸能・文化・スポーツ・アーティストなど各分野でNEWSになったその年を彩る“話題の人”やLINEユーザーに支持されたメディアを、LINE NEWSが独自の基準で選出・表彰する、「NEWS AWARDS 2018」を初開催いたしました。「NEWS AWARDS」は、各分野で話題をさらった2018年を代表する方達が一堂に会し、今年一年を振り返るNEWSの祭典です。

「NEWS AWARDS 2018」第1部では、2018年を彩る“話題の人”として7部門から各1名を表彰いたしました。受賞者は、12月3日にLINE NEWSより発表されたノミネート35名\*の中から、「LINE NEWS」が独自の基準で選出いたしました。各部門の受賞者および受賞理由は以下の通りです。

\*ノミネートは2018年にLINE NEWSで取り上げられた人物から、記事への登場回数や前年の注目度の変化、PV数など独自のデータをもとに選出いたしました

<アイドル部門：齋藤飛鳥>



昨年からのLINE NEWS話題急上昇No.1の齋藤飛鳥。乃木坂46のエースとしてグループを牽引するだけでなく、今年は映画「あの頃、君を追いかけた」でヒロイン役を演じ話題に。また、雑誌の表紙やCM、バラエティーなどでも露出を増やし、アイドルの枠を越えた活躍を見せた。

<アーティスト部門：DA PUMP>



2000年前後に一世を風靡したDA PUMP。今年約三年半ぶりにリリースした「U. S. A.」で再ブレイクを果たした。「U.S.A.」のキャッチーな歌詞やダンスなどがSNSを中心に話題となり、公開したミュージックビデオの再生回数は1億回を越えた。また、幅広い年代から支持を受けたこともあり、16年ぶりとなるNHK紅白への出場も発表された。

<アスリート部門： 槇野智章>



2018 FIFAワールドカップでは日本代表として選出されたが、それ以上に自身がW杯の舞台裏を綴った「W杯日記」がTVで公開されるとSNSで大きな感動を呼んだ。また、プライベートでは女優・高梨 臨と春に結婚した。

<芸人部門： 野性爆弾 くっきー>



白塗りモノマネが話題となり、今年大ブレイク。そこから独特なアートが話題を集め、4月27日から5月20日まで池袋パルコで開催された個展「超くっきーランドneoneo」では5万人を動員。その後は日本全国、台湾、中国でも個展を開催し、世界を舞台に活躍するなど、アーティストとしての才能も開花させた。

<実業家・政治家部門： 前澤友作>



剛力彩芽との熱愛報道や納税額の公開、民間搭乗者で史上初の月の周回計画を発表するなど、2018年のLINE NEWSを最も大きく賑わせた。

<俳優・女優部門： 浜辺美波>



昨年公開された、ベストセラー小説「君の膵臓をたべたい」の実写映画にて主演を演じ注目を浴びて以来、大手企業のCMや映画・ドラマに多数出演。今年はドラマ「賭ケグルイ」「崖っぷちホテル!」の出演をはじめ、映画「センセイ君主」ではヒロインを演じ、大きな話題に。同世代の女優たちの中でも際立つ透明感で、第41回日本アカデミー賞新人俳優賞をはじめ多くの賞を受賞するなど、今最も熱い若手女優として注目されている。

<文化人部門： 福田雄一>



ドラマ「今日から俺は！！」や「勇者ヨシヒコ」シリーズで独自の世界観を表現し人気を不動のものにした同氏。今年も、2年連続で興行収入ランキング初登場1位を獲得した映画「銀魂」シリーズや「50回目のファーストキス」、さらに配信ドラマ「聖☆おにいさん」など、多岐に渡りヒット作を世に送り出した。

\*ノミネートの詳細はこちらをご確認ください：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2018/2518>

#### ■LINEユーザーに支持された13メディアを表彰

また、「NEWS AWARDS」第2部では、LINE公式アカウントを使ったニュース配信機能を外部メディア向けに提供する「LINEアカウントメディア プラットフォーム」における映画媒体282メディアを13ジャンルにわけ、ユーザー満足度を「エンゲージメントランク」\*としてランキング化し、特に高い支持を得たメディアを“LINEユーザーに支持されたメディア”として表彰いたしました。受賞メディアは以下の通りです。

\*ユーザーアクティビティ（回遊率やクリック率などの能動的アクション）をLINE独自に指標化し、ユーザー満足度として算出

\*ジャンルごとのユーザー満足度のランキング・2018年1月～2018年11月までの定時配信が週3回以上、かつ運用期間が3ヶ月以上のメディアが対象

\*地方メディア部門は、各メディアが所在するエリアの規模によって、分類しています。

# LINEユーザーに支持されたメディア

LINE公式アカウントを使ったニュース配信機能を外部メディア向けに提供する「LINEアカウントメディア プラットフォーム」。282メディアを13ジャンルにわけて、ユーザー満足度\*で、「エンゲージメントランク\*\*」としてランキング化し、特に高い支持を得たメディアを表彰いたします。



また、各部門の上位5媒体は以下の通りです。

ニュース報道部門	地方メディアI部門	地方メディアII部門	地方メディアIII部門	ビジネス・テック部門	芸能・社会部門	スポーツ部門
1. 朝日新聞デジタル 2. ブルームバーグ 3. BBC News 4. 時事通信ニュース 5. NHK NEWS	1. 埼玉新聞 2. 神戸新聞NEXT 3. 茨城新聞クロスアイ 4. CBCテレビNEWS 5. MBSニュース	1. 琉球新報 2. 沖縄タイムス 3. 伊勢新聞 4. 下野新聞 5. 岐阜新聞	1. 山梨日日新聞 2. KSB 香川ニュース 3. 福井新聞 4. 秋田魁新報 5. 佐賀新聞LIVE	1. アスキー 2. ハフポスト日本版 3. ギズモード・ジャパン 4. ニューズウィーク日本版 5. PRESIDENT	1. NEWSポストセブン 2. テックインサイト 3. デイリースポーツ 4. 週刊女性PRIME 5. 週刊新潮×デイリー新潮	1. Football ZONE web 2. AUTOSPORTweb 3. GDOゴルフニュース 4. サッカーダイジェストWeb 5. SOCCER KING (サッカーキング)
グルメ・レジャー部門	カルチャー部門	モノ・ファッション部門	趣味部門	女性部門	暮らし・学び部門	
1. 東京バーゲンマニア 2. 枚方つーしん 3. Lmaga.jp 4. ウレぴあ総研 5. Kiss PRESS	1. Japaaan 2. コミックナタリー 3. アニメ！アニメ！ 4. 4Gamer 5. 電撃オンライン	1. Begin NEWS 2. &GP 3. HOUYHNHM 4. WWDジャパン 5. FASHIONSNAPO.COM	1. ベストカーWeb 2. 乗りものニュース 3. ダ・ヴィンチニュース 4. Car Watch 5. ディスカバリー NEWS	1. ananweb 2. LEEニュース 3. Marisol ONLINE 4. BAILA News 5. Domani	1. Conobie - コノビー 2. サンキュ！ 3. All About 4. RoomClip mag 5. たまひよ ONLINE	

LINEでは、今後も様々な取り組みを通じてユーザーにとって価値のある情報接点を提供するとともに、メディア各社との連携を強化することで、コミュニケーションプラットフォームとしての更なる成長・拡大を図ってまいります。

#### <LINE NEWSについて>

LINEが提供するスマートフォンニュースサービス「LINE NEWS」は、2013年7月の提供開始以来、LINE NEWSアプリやLINE公式アカウントを活用したダイジェスト配信、「LINE」アプリ内の「ニュースタブ」など、様々な方法でユーザーのニーズにあったニュース配信を行ってまいりました。その結果、2018年3月には月間利用者数が6300万人を突破するなど、スマートフォンニュースNo.1サービス\*として成長いたしました。また、スマートフォンニュースサービスとして最多の750以上のメディアを取り扱い、毎日7000以上のコンテンツを配信しています。

\*MAU6300万（2018年3月時点）でスマートフォンニュースサービスとしてユーザー数No.1

